

# 樽川中じむ

樽川中学校

保護者向じむだより

編集責任者：樽川中学校事務職員

2011年3月

3年生の保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。前回の「樽川中じむ」を発行したのが昨年9月ですから、学校祭のことを少し書いたのですが、気がつくまで一週間を切っていました。「早い」というのは簡単ですが、3年生にとっては義務教育を修了するという大変な節目です。私たちのこの半年間の反省として、子どもたちのために少しでも役に立てたろうかという思いが今になってつります。皆様の中には、これで義務教育終了という方もおられることと存じます。PTA活動など大変お世話になりました。

(ここからは食事しながら読まないほうがいいと思います)

**ご家庭に余っているスプレーボトルがあれば、いただけませんか？**

中学校のトイレで私が初めて体験したのは、窓がないということでした。たしかに、窓のないトイレは、例えばデパートやホテル、公民館などのトイレは窓がないですが、そういうところはいつもピカピカ、換気もばっちりというトイレだから問題はありません。しかし、学校のトイレはやっぱり窓がほしいというのが個人的見解です。私が樽川中に赴任したころは、トイレの消臭剤やトイレ用洗剤が大量に使われていました。トイレ用洗剤は、他の洗剤と混ぜると有毒ガスを発生する恐れのあるものでしたが、これは安全性を考えて、水で出来るだけ薄めて使うようにしていました。(お金もないので?)しかし消臭剤は、換気扇が強力でないこともあるのか、どうしても使わないわけにはいきませんでした。そこで、これらに代わる製品をいろいろ探していたのですが、昨年途中から「植物油脂リサイクル洗濯石鹸」(商品名は出せないのですが、気になる方は樽川中事務までお電話を)を試験的に使ってみました。学校で使う前に、自腹で購入し使ってみました。香料が入っていないので脂臭さが最初は馴染めませんでした。今では普通に食器洗いや消臭剤、歯磨きまで使っています。学校で一か所のトイレで使ってみました。そのトイレ掃除担当のS先生から絶賛の評価をいただきましたので、はれて導入することにしました。**ここからが本題です。**この洗剤は基本的に数十倍以上の水に溶かして使うのですが、スプレー容器に入れて霧吹きのように使うのがベストです。それで、スプレー容器ですが、全部のトイレ分を用意する

お金がないわけではありませんが、新品でなくとも何の支障ありません。そこで、ご家庭であまっているスプレー容器があればお譲りいただきたい、というのが本題でした。長い話になってしまいました。

## トイレの話がでたついでに

トイレ関連企業で作っている「学校のトイレ研究会」という研究会があります。1996年の発足だそうです。今の中学生が生まれたころですね。学校事務の研究会でも講演をしてもらったことがあります。今回あらためてその研究会のホームページを見てみました。そこで紹介されている新聞記事によると、「岩手県の花巻市は2011年度から4年かけて市内の全小中学校トイレをほぼ全面的に洋式化すること。保護者の要望を反映させた結果」だそうです。

樽川中の実態は以下のとおりです。

	男小	男和	男洋	女和	女洋
生徒用	25	6	6	18	6
体育館	3	1	1	2	1
職員用	3	1	1	2	1

数字を細かく説明するのなんなので、じっくり眺めてください。学校環境には様々なジャンルがあり、トイレだけ立派でもいけないのですが、やっぱり花巻市がうらやましい……

## 樽川中の予算要望のポイント

今年の4月からの学校運営のための予算要望を、昨年9月に市の教育委員会に提出しましたが、その中から、気になることや大切なことをお知らせします。

### 1. 教室網戸の増設(新規要望)

教室の網戸は2枚しかありません。夏が特に暑かったので、教室の窓を全て開けたかったのですが、そうすると今度は八工とのたたかいになります。北海道ではさすがにエアコンまでは必要ないと思いますが、せめて全ての窓に網戸がほしいですね。

### 2. 理科室暗幕設置(継続要望)

昨年も要望していて、理科の実験に支障があるのだから力を入れて要望しましたが、その甲斐あってかすでに業者の方が見積書を市教委に提出したので、何とかなるのではと期待もっています。

# 2010年度を振り返る

2009年  
度

## 3、ソフトボールグラウンドのフェンスを高く（新規要望）

ソフトボールグラウンドの南側は貯水池になっていて、ここにファウルボールなどがたびたび飛び込むのです。貴重なボールですが、貯水池は危険なため立ち入り禁止です。そこで、フェンスを高くしてボールが飛びださないようにしてもらいたいということです。

このほか、たくさんの要望事項がありますが、実現するものは少なく、何年も同じ要望が続いている状況です。今回の結果はどうなるでしょうか。結果については、「樽川中じむ」で報告します。

## お知らせ

### 就学援助の申請はお済ですか

就学援助を申請される場合2月28日までに申請を済ませていただくようご案内しましたが、昨年申請された方で、今年申請されていない方が30名弱いらっしゃいます。まだ申請は受け付けておりますが、申請が遅くなると就学援助費が受給できなくなることがありますので、申請される方はできるだけ早く、申請書の提出をお願いします。

## 購入備品紹介

前回の「樽川中じむ」で今年の購入備品を紹介しました。その後の購入備品について紹介します。

### 1. コンパクトDVDプレーヤー

2009年に地デジテレビが国の緊急経済対策で本校にも12台導入されましたが、テレビにつなぐDVDプレーヤーが古くなってきたので、最近の製品をそろえました。1台4,725円のもの3台購入しました。

### 2. ビデオカメラ

5月に修学旅行に間に合わせるため1台購入した後、別の古いカメラが次々に故障したため、もう1台購入しました。5月に買ったものと同じ製品にしたかったのですが在庫がなく別のものになりましたが、性能アップで価格はダウンという結果でした。36,540円。

2010年度1年間の購入備品総額は、教材備品1,159,105円、管理備品313,788円特別支援学級備品139,355円、理科備品221,250円の総計1,833,498円でした。

た政府の緊急経済対策で地デジテレビ12台、電子黒板1台、教職員用パソコン27台、生徒の机と椅子全員分が配備されました。特に机と椅子は老朽化していたので、子どもたちにとってはうれしいことだったでしょう。

冬休み前に、環境整備担当者4名で全教室の机の状況を調べたところ、30弱の机に傷が見つかりました。これは学校祭などの作業の際についてと思われるものもありましたが、中にはいたずら書きでついた傷と思われるものもありました。机や椅子は個人のもではなく、みんなのものです。これから樽川中学校に入学する生徒が何代にもわたって使うものですから、大切に使用されていない机があることは大変残念です。しかし、460の机のうち、そのような傷はほんのわずかであり、全体としてはこの一年間大切に使用してもらいました。全部の机と椅子が一度に新しくなるなど、校舎新築でもない限りないでしょう。ですから「大切に」の気持ちをいつまでも忘れないでもらいたいと思います。

さて、生徒のみなさんがそういう気持ちを持ってくれているだけでも、残念ながら教室の環境は十分ではありません。カーテンの汚れをはじめとして、整えなくてはならないことがたくさんあるのですが、どうしても予算不足です。例えば、クリーニング予算は例年の保健室用品クリーニングに加えて、今年は柔道着クリーニングをするために、切手代を節約して費用を捻出しているといった具合です。1教室のカーテンを購入するのにおよそ13万円かかります。全15教室だと195万円。2011年度は何かを考えなくては。学校環境も課題山積です。

### 市民ランナー

二月二十七日の東京マソンで、埼玉県立春日部高校の事務職員の川内優輝さんが三位になり世界選手権の代表になりました。同じ学校事務職員として、仕事との両立に頭の下がります。

県立高校の事務職員と言いますと、小中学校の事務職員とは少し違って、小中学校の事務職員は小中学校の教員と同じく、勤務する市町村の職員という位置づけになっています。給与は県立学校職員も市町村学校職員も県教育委員会から支給されますが、市町村の場合は国から三分の一の国庫負担が法律で決まっています。採用は北海道の場合は北海道人事委員会が実施する小中学校事務職員採用試験を受験します。道立高校の場合は、やはり人事委員会が実施する「教育行政」の試験を受け、道立高校か北海道教育委員会職員に採用されます。生徒諸君、将来公務員を志望するならば、学校事務職員も受験してみてください。

(一年間大変お世話になりました。)